

市内避難場所一覧表			
地区	名称	所在地	電話番号
本 庁	第一保育所	日吉町一丁目11-7	231 - 5286
	第二保育所	三河町一丁目18-26	224 - 5930
	第三保育所	南町三丁目32-3	221 - 6487
	第四保育所	大手町二丁目16-4	221 - 2793
	第五保育所	六供町一丁目24-1	221 - 8579
	まえばし幼稚園	若宮町四丁目32-4	210 - 2300
	桃井小	大手町二丁目16-4	221 - 3466
	中川小	三河町二丁目1-3	224 - 3819
	敷島小	昭和町一丁目22-8	231 - 2634
	城南小	六供町一丁目13-2	221 - 2789
	城東小	城東町一丁目35-7	231 - 2251
	若宮小	若宮町四丁目12-24	231 - 3881
	天川小	文京町三丁目18-4	221 - 5991
	岩神小	岩神町四丁目4-1	231 - 6162
	中央小	表町一丁目22-33	221 - 4612
	一中	南町一丁目20-5	224 - 7731
	二中	城東町四丁目24-12	231 - 3575
	三中	平和町二丁目13-24	231 - 1405
	四中	日吉町三丁目9-2	231 - 6743
	五中	文京町三丁目20-5	221 - 5975
	中央公民館	大手町二丁目3-6	223 - 3818
保健センタ -	朝日町三丁目36-17	223 - 8844	
総合福祉会館	日吉町二丁目17-10	237 - 0101	
日吉町1号公園	日吉町一丁目		
前橋公園	大手町三丁目		
敷島公園	敷島町		
上川淵	上川淵保育所	上佐鳥町396-3	265 - 0904
	上陽保育所	西善町598-2	266 - 1493



耐震性貯水槽の取り扱いを学ぶ市民

# 地震に備え避難場所確認を

## 日ごろからの防災対策が大切です

平成七年一月十七日に発生した阪神・淡路大震災。九年の歳月がたち、あの大事事が皆さんの記憶から薄れてはいませんか。一月十七日は「防災とボランティアの日」。いざというときに慌てないように、日ごろからしっかりと防災対策をしましょう。

問い合わせは生活課 890 6238へ。

地震は、家屋の倒壊や地割れ、地滑り、陥没などの直接的被害のほか、火災による二次災害を引き起こします。「グラツときたらまず身の安全」をモットーに、家族の安全を確保することを第一に考えましょう。

**安心のための5つのポイント**

建物の安全性を過信しない  
 阪神・淡路大震災では、多くの家屋が倒壊。特に築三十年以上の老朽化した家屋の被害が目立ちました。日ごろから家の内外をチェックし、危険箇所の修理・補強をして、大きな災害に備えましょう。

家の中を総点検  
 災害時には、家の中も危険になる可能性があります。奥行きがない背の高い家具、つり式の照明器具などは、転倒・落下防止の措置を取りましょう。

家族で防災会議  
 災害発生時どう行動するか、家族一人ひとりの役割分担を決めておきましょう。また、非常持ち出し品は、いざというとき家族に何が 필요한か話し合い、

備えを万全にしておくことが大切です。

地域の人々との交流を大切に  
 阪神・淡路大震災では、地域ぐるみの防災活動が、被害の拡大を防ぐ上で大きな成果を挙げました。普段から隣近所の人とのコミュニケーションを大切に、自主防災活動にも積極的に参加しましょう。

わが町をよく知っておく  
 大規模災害が起こったときには、速やかに避難場所へ避難しなければなりません。あらかじめ避難場所を確かめ、日ごろから家族と集合場所を確認しておきましょう。

なお、市内各地区の避難場所は上表のとおりです。

**日ごろの心構えを**  
 大きな地震が発生したとき、被害を最小限に抑えるには、一人ひとりが、慌てずに適切な行動をすることが大切です。そのためには、日ごろから、地震が起きたときのことを考え、身を守るための対応を想定しておきましょう。